

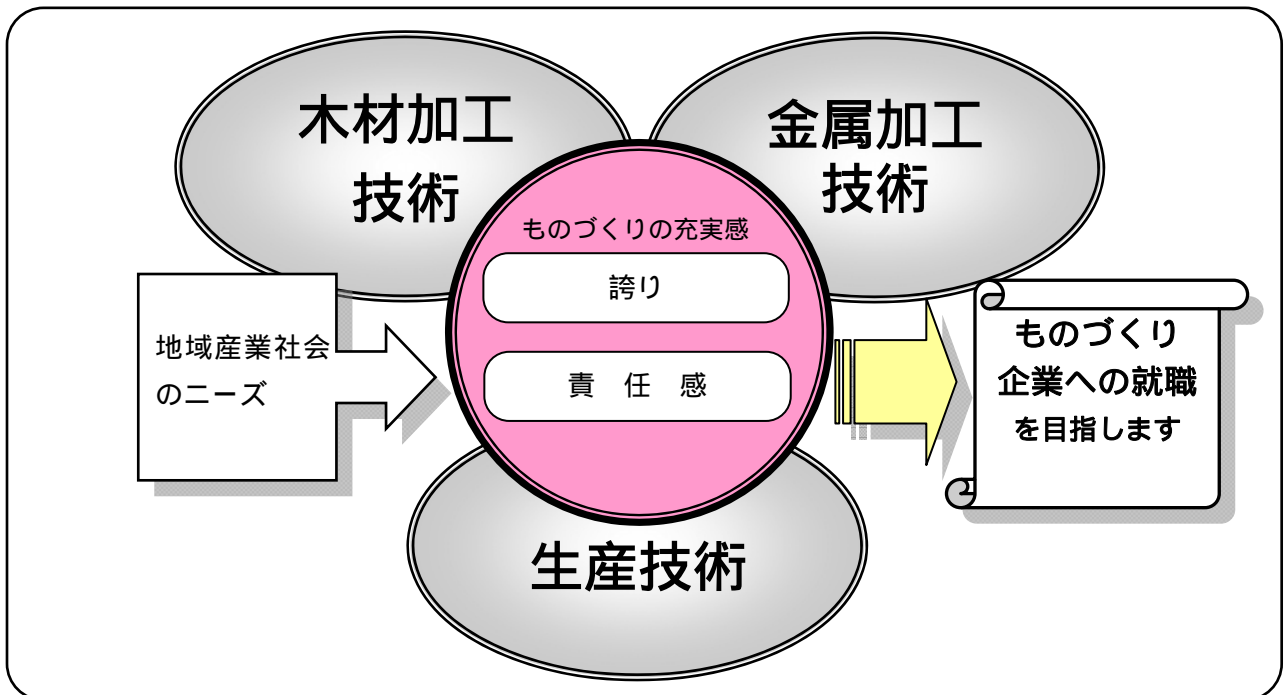
1 愛知県立愛知工業高等学校定時制課程の学科改編について

新しいタイプの定時制高校への移行をめざし愛知工業
 ~ 高等学校の定時制に「ものづくり科」を設置します。 ~

ものづくり科では

「実習」など実際に加工や製作をする授業を重視し、工業に関する基礎的な知識や技術である木材加工技術・金属加工技術・生産技術を総合的に習得し、「ものづくり愛知」を支える実践的な力を身に付けます。

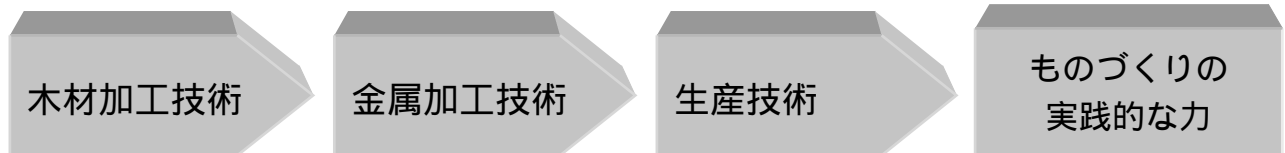
自らがものを創り出すことで得られる充実感につなげ、「ものづくり技術者・技能者としての誇り」と「職業人としての責任感」を育てます。



4年間の主な学習内容

第1学年	普通教科・科目 工業技術基礎 (木材加工実習等) 製図 情報技術基礎	第2学年	普通教科・科目 実習 (金属加工実習等)	第3学年	普通教科・科目 課題研究 実習 (NC実習等) 生産システム技術 機械系・建築系 科目等	第4学年	普通教科・科目 課題研究 実習 (制御実習等) 工業管理技術 機械系・建築系 科目等
目標	木材の加工等を通して、ものづくりの基礎的な知識・技術を習得する。	目標	金属の加工等を通して、より専門的な知識・技術を習得する。	目標	自動化による加工技術を学び、生産システムに関する知識・技術を習得する。	目標	すでに学んだ加工技術を発展させ、ものづくりの実践的な技術・技能を習得する。

NC(Numerical Control)とは、工作機械の制御を数値情報で行うことで製品の生産を自動化する装置のこと。



新しいタイプの定時制高校の設置について

1 新しいタイプの定時制高校の概要

昼間定時と夜間定時の複数の課程を併設し、学年による教育課程の区分を設けず、決められた単位を修得すれば卒業が認められる複数部制単位制高校（ステップアップハイスクール）。

課 程：昼間部、夜間部の2部制・単位制

学 科：普通科（昼間定時制課程）、ものづくり科（夜間定時制課程）

学 期：2期制（秋季入学制度あり）

設置場所：愛知工業高校内

設置年度：平成28年度開校予定

2 設置の目的

不登校経験や中途退学など、さまざまな学習歴をもつ生徒で、学ぶ意欲と能力のある者が、学び直しの機会を得て個々の状況に応じた多様な学びができる学校とする。

3 特色

（ は愛知県独自 ）

昼間部（普通科）と夜間部（ものづくり科）の2部制単位制、学ぶ時間や内容を自分のペースにあわせて選択可能とする。

「普通科」と「ものづくり科」の相互の科目選択も可能とする。

学校長が適切と認めた事業所等におけるアルバイトも一定条件のもとで単位認定する。

社会人聴講生を積極的に受け入れ、希望者には、学習支援の必要な生徒等へのボランティア支援員として活躍してもらう。

午前と夜間の授業が中心となるが、午後の授業も選択することで、昼間部、夜間部ともに3年間での卒業も可能となる。

中途退学者への対応として秋季編入学を実施する。